

「地域理解の方法としての台湾」

日時: 2024年2月6日(火)～10日(土) 5日間

教室: 九州大学伊都キャンパスイーストゾーン

【授業内容】

本講義では、台湾を一つの方法として設定し、多面的な地域理解にはいかなる視点が必要とされるのかについて考察することを目的とする。そのために、台湾の文化にかかわる説明だけでなく、日台関係、沖縄・台湾関係、帝国日本と台湾人選手、などの多様な側面に焦点をあてて理解を深めたい。

講師



共立女子大学 菅野敦志 先生

【授業スケジュール】

1	ガイダンス	担当教員の紹介、集中講義の内容に関する説明など
2	台湾の文化と教育 ①	台湾の文化と教育に関する概要および日本統治下における台湾社会の変容
3	台湾の文化と教育 ②	グループワーク/ディスカッション
4	日台関係から考える台湾 ①	戦後台湾における日本認識について、主に「脱日本化」・「中国化」・「本土化」の変遷を軸とした文化的側面から考察
5	日台関係から考える台湾 ②	日本と台湾の個人の記憶を題材とした映像資料を鑑賞し、日台関係の包括的な理解を進める。
6	日台関係から考える台湾 ③	グループワーク/ディスカッション
7	地域間のつながりで台湾を考える—沖縄・台湾関係史①	沖縄—台湾関係史の概略を学んだうえで、個別事例(沖縄の東村とパイン、名護と人形劇)にみる台湾との関係から地域間のつながりを検証。
8	沖縄・台湾関係史 ②	台湾から伝わったパインの物語を題材とした映像資料の前半部分を鑑賞し、地域間のつながりについて理解を深める。
9	沖縄・台湾関係史 ③	グループワーク/ディスカッション
10	スポーツと帝国日本—日本を生きた台湾人選手たち ①	帝国日本という枠組みと広がりの中で挑戦を続けた台湾人アスリートについて理解を深めることにより、近代教育とスポーツの関係性について考察。
11	スポーツと帝国日本 ②	日台間で交流が盛んな特定の競技に焦点を当てながら、近代教育とスポーツのみならず、日台関係とスポーツの関係性について考察。
12	スポーツと帝国日本 ③	グループワーク/ディスカッション
13	台湾から地域を伝える視点 ①	台湾をめぐる海外教育実習を題材として、地域を伝えることと、地域を介して伝えることの技法について考えてみる。
14	台湾から地域を伝える視点 ②	これまで学んできた視角を応用しながら、テーマに沿った内容で時間内レポートを執筆する。
15	台湾から地域を伝える視点 ③	これまで学んできた内容を振り返り、まとめを行う。

お問い合わせ先:

九州大学 台湾スタディーズ・プロジェクト

Eメール: kyudaitaiwanstudies@gmail.com